

日本味と匂学会誌論文原稿執筆要領 2013. 5. 8

大会論文集は、日本味と匂学会誌第3号として出版されます。提出された論文の掲載可否は、査読を行った上で、日本味と匂学会誌編集委員会が決定します。以下の項目をよくお読みの上、論文原稿を Microsoft Word で作成して下さい。

1. 演題番号確認とファイル名

まず、JASTSホームページのプログラムでご発表の演題番号を確認して下さい。

原稿ファイル名は、演題番号と第一著者のイニシャルを半角英数大文字で、例えば P003MK.doc (.rtf) として下さい。ファイル名に全角文字、半角カタカナ、半角記号は使わないで下さい。

2. 提出方法

次のAの方法を推奨します。Aでうまく行かない場合はBでお送り下さい。

A：原稿 MS-Word ファイルを

<http://jasts.com/upboard/> にアップロードする。

ファイル容量は200 Mbytesまで。投稿画面の注意書きに留意して下さい。

B：A4用紙にプリントアウトした原稿1部と、ファイルを保存したCD-ROM 1枚を編集長宛に郵送。CD-ROMラベルには、Windows あるいはMac か、Word のバージョン、演題番号、連絡著者名および所属略称を記入して下さい。

〒113-8549 東京都文京区湯島1-5-45

東京医科歯科大学・歯学部口腔保健学科口腔保健工学専攻口腔基礎科学分野

「日本味と匂学会誌」編集委員長 杉本 久美子 宛

提出期限：8月27日（火）午後5時必着

期限までにご提出頂けない場合は、論文集に掲載できません。

3. 原稿の長さ

図、表、写真を含めて2頁か4頁かを選択できます。奇数頁原稿は受理しません。

4. フォントと行間

題名	14ポイントのMS-ゴシック
著者名（氏名）	12ポイントのMS-明朝とTimes New Roman
所属	10ポイントのMS-明朝とTimes New Roman
見出し	12ポイントのMS-ゴシック
本文および文献	12ポイントのMS-明朝とTimes New Roman、行間1行
図および表の説明	10ポイントのMS-明朝とTimes New Roman、行間14ポイント
英文行	11ポイントのTimes New Roman、行間13ポイント

【注意！】 フォント設定には特にご注意下さい。毎年フォント設定が規定に従っていないためのトラブルが生じています。ギリシャ文字はSymbol → Times New Roman で異なる文字に変換される場合があります（例えば「μ」が「m」になる）。**Times New Roman**で正しく表示されているか必ずご確認下さい。Times New Romanでギリシャ文字を表示するには、例えばMS-明朝で「マイクロ」を変換して「μ (MS-明朝全角)」を表示し、Times New Roman 指定すると「μ(半角)」に変換されます。℃はTimes New Romanの記号文字「°」と「C」を組み合わせで「°C」とします。「%」は

MS-明朝半角文字ならTimes New Roman指定で「%」に変換されます。「±」はMS-明朝全角でも半角でも、Times New Roman指定で「±」に変換されます。編集は Times New Roman が指定されていることを前提に行います。また、機種特定文字 (①、㊦ など) は使わないで下さい。また、MS-明朝やMS-ゴシックにさらに「太字・Bold」を指定しないで下さい。

5. ページ設定

A4 用紙、余白は上・下・左・右2.0 cmに設定して下さい。余白に図、表、写真および文字がはみ出さないようご注意ください。

6. 文体など

文字は、常用漢字と新仮名づかいでお書き下さい。術語や物質名などは、日本語で書き、必要に応じてその原語を（ ）で示して下さい。生物名はカタカナ書きの和名で著し、初出時にイタリックで学名を（ ）で示して下さい。数字は、原則として半角アラビア数字を用いて下さい（例：1つ、2～3 時間、30個）。ただし、「一例」、「数十個」や「二重」などの場合は、その限りではありません。

7. 記述の順序（レイアウト見本参照）

題名、著者名、所属、目的、方法、結果、考察、謝辞、文献の順に記述して下さい。

8. 英文行について

1頁の最後に、英語で題名、著者名、所属、所在地、連絡先メールアドレス、Fax 番号を記入して下さい。Times New Roman 11ポイントで行間13ポイント設定、**脚注機能は使わず本文に含めて下さい**。区切り線は、アンダーラインではなく、Times New Roman のunder bar 「_」で中央まで引いて下さい。メールアドレスのハイパーリンク機能を削除して下さい。

9. 図および表

- 1) 白黒図・表・写真をお使い下さい。カラーは必ず白黒に変換して下さい。
- 2) A4→B5版のため86%に縮小されます。図・表中のフォントが縮小されても充分判別可能なものを用いて下さい。
- 3) 個々の図表は**1枚で完結した解像度200 dpi以上の白黒jpgファイル**とし、図表の中に文字などが埋め込まれた状態のメタファイルやベクター画像は使用しないで下さい。
- 4) **図中に表記されるべき事項を本文あるいはテキストボックス等で追加しないで下さい**。表の番号および説明文は、表の左上から本文中に書いて下さい。
- 5) 図および表は、横一段に1頁幅1枚、もしくは1/2頁幅2枚の図および表を本文に挿入して下さい。図周囲に本文の流し込みをしないで下さい。
- 6) 各図・表・写真の説明は本文中に記入し、順に半角数字で番号を付けて下さい（例：図1、表2）。「レイアウト見本」に従って記載して下さい。

10. 文献の引用とリストの作り方

- 1) 本文中の引用箇所、引用順に半角通し番号+半角片括弧 1)、2)、3、4)、5-7)、8、10、11)、……を上付き設定で記載してください。

- 2) 文末の文献リストに、自動段落番号・箇条書き番号設定機能は使わないで、一つ一つの文献に、引用順に半角数字+半角片括弧+半角スペースの通し番号を付けて下さい。
- 3) 文献リスト作成ソフト (ENDNOTE など) で文献リストを作成した場合は、制御コードを必ず消去して下さい。
- 4) 著者名は省略せず全員記載して下さい。
- 5) 日本語で書かれた引用文献は、リストも日本語で記載して下さい。
- 6) 学会の予稿集、研究報告書等 (出版されている白書等は除く)、個人Webサイト、等は参考文献には使えません。
- 7) 文献が雑誌の場合、図書の場合、それぞれ下記の例に従って記載して下さい。

文献リスト例：雑誌

- 1) 宮島麻衣, 吉井清哲: マウス茸状乳頭味蕾細胞の巨視的構造と電位依存性電流. 味と匂誌 16, 207-215 (2009)
- 2) 吉田正昭: 化粧品の香の「情感」. 心理学評論 25, 145-162 (1982)
- 3) Yamamoto T, Yuyama N and Kawamura Y: Cortical neurons responding to tactile, thermal and taste stimulations of the rat's tongue. *Brain Res* 221, 202-206 (1981)
- 4) Nakamura T and Gold GH: A cyclic nucleotide-gated conductance in olfactory receptor cilia. *Nature* 325, 442-444 (1987)

文献リスト例：書籍、Webサイト

- 5) 柏柳 誠, 栗原堅三: 嗅受容膜の性質とその分子生理. 匂いの科学 (高木貞敬, 渋谷達明編), 朝倉書店, 東京, pp. 82-90 (1989)
- 6) Lancet D: Molecular components of olfactory reception and transduction. In *Molecular Neurobiology of the Olfactory System* (Margolis FL and Getchell TV eds), Plenum Press, New York and London, pp. 25-50 (1988)
- 7) 内閣府: 科学技術基本法. <http://www8.cao.go.jp/cstp/cst/kihonhou/mokuji.html> (参照 2009/09/11)

- 1 1. 動物、人を対象とする実験に対する遵守義務の記載について
動物実験においては動物実験指針に基づき、所定の動物実験委員会の規定に則って行われたものであること、また人を対象とする実験においてはヘルシンキ宣言に則り、所属機関の倫理委員会などの委員会の承認を受けたものであること、被験者には informed consent を得ていること、などを**方法**に簡潔に記載して下さい。必要な場合には、編集委員会から被験者の同意書の提出を求めています。
- 1 2. 変更履歴は削除して下さい。
- 1 3. 次ページ以降の「レイアウト見本」を参考にして下さい。
- 1 4. 著作権に関わる注意点について
第3号の論文に既に他の著作物で公表された図表を使用すること、および、第3号の複数論文で同一の図表を使用することは認められません。
第3号に掲載された図表を他の著作物に転載する場合は本学会の承認を得なければなりません。その上で、総説等への引用にあたっては、必ず出典を明記してください。
- 1 5. 論文集 (日本味と匂学会誌 20 巻 3 号) と別刷購入について

論文集は、申込者（非学会員を含む）にのみ郵送されます（学会員全員に無料で郵送されるものではありませんのでご注意ください）。論文集および別刷を購入希望の方は、予め大会ホームページより購入申し込みを行い、料金をお支払い下さい。なお、当日受付もいたしません。

論文集（日本味と匂学会誌第20巻3号）1部 6,000円

別刷購入 5,000円/100部（100部単位、本号印刷発行後の別刷印刷は行いません）

A4版設定。余白は上下左右2 cm

日本味と匂学会誌（一般発表）論文集原稿レイアウト見本

└ タイトル：14 point MSゴシック、センター合わせ

1行空ける→

柏柳□誠¹・中田□俊輔²・鈴木□教世³

└ 著者：12 point MS 明朝、センター合わせ

姓と名前の間に全角スペース

(¹北海道大・院薬、²パルマ大・理・生物、³北海道大・院理・行動知能)

└ 所属：10 point MS 明朝、センター合わせ

1行空ける→

目□的

└ 12 point MS ゴシック、全角スペース、センター合わせ

以下、方法、結果、考察、謝辞、文献も同じ

1行空ける→

方□法

1. 論文集号について（例）

皆様のご協力で、統一された書式で論文集号を発刊することが可能になります。

1) Wordについて

Word の使用方法を調べて設定されてから論文集の執筆をお願いいたします。

└ 見出し番号：全角数字+全角 ". "、小見出しは半角数字+半角 ")"+半角スペース

自動段落番号・箇条書き機能は使わない

本文：12 pointのMS-明朝体とTimes New Roman、行間1行。Symbol を使っているとギリシャ文字が異なる文字に変換される場合があります（例えば「μ」が「m」になる）。Times New Romanに設定して正しく表示されているか必ずご確認ください。機種特定文字 (①、☎など) は使わないで下さい。

結□果

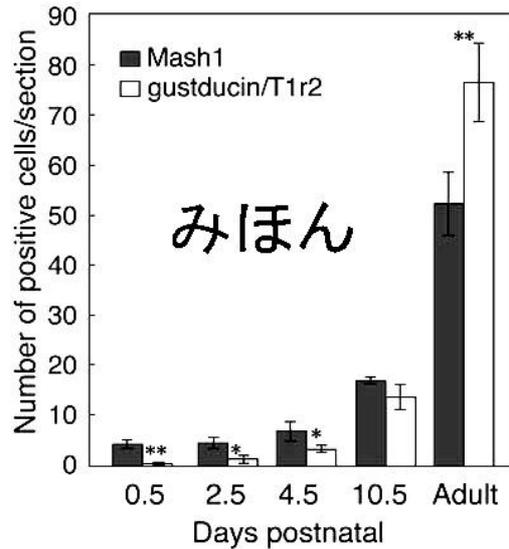
英文行：脚注機能やテキストボックスは使わないで、本文に含める。

Times New Roman 11pointで行間13 point設定。

脚注区切り線はTimes New Roman underbar " _ "を中央まで連続。

How to prepare the manuscript for Japanese Journal of Taste and Smell Research. Makoto Kashiwayanagi¹, Shunsuke Nakada² and Noriyo Suzuki³, ¹Grad. Sch. Pharm. Sci., Hokkaido Univ., Sapporo 060-0812, ²Dept. Biol., Fac. Sci., Parma Univ., Parma 123-4567, ³Grad. Sch. Sci., Hokkaido Univ., Sapporo 060-0810; yanagi@hucc.hokudai.ac.jp, Fax +81-11-706-4991

└ メールアドレスのハイパーリンクを削除



個々の図は、1枚で完結した解像度 200 dpi 以上の白黒 JPEG ファイルを作成。図中に含まれるべき文字や記号を、本文やテキストボックス等で追加しない。文字埋め込みのメタファイルは使用しない。図表中のフォントは B5 に縮小しても十分判別できる大きさに。図周囲に本文を流し込まない。

図1 (左) 図の説明は 10 point の MS 明朝と Times New Roman、図の下に、左詰めで本文中に挿入。
 図2 (右) 図を2つ並べる場合は、このように2段 (左) (右) で説明して下さい。

表 1 表の説明は表の上、左詰めで本文中に挿入

図の説明は 10 point の MS 明朝と Times New Roman、図の下に左詰めで本文中に挿入。表の説明は表の上に左詰めで本文中に挿入。

文獻

- 1) 宮島麻衣, 吉井清哲: マウス茸状乳頭味蕾細胞の巨視的構造と電位依存性電流. 味と匂誌 16, 207-215 (2009)
- 2) Sato K and Suzuki N: Whole-cell response characteristics of ciliated and microvillous olfactory receptor neurons to amino acids, pheromone candidates and urine in rainbow trout. *Chem Senses* 26, 1145-1156 (2001)

文献番号: 半角数字+半角片括弧+半角スペース。自動段落番号・箇条書き機能は使わないで下さい。

文献: 12 point の MS-明朝体と Times New Roman。著者名は全員記載。日本語著者名の区切りは半角カンマ"," + 半角スペース。英語著者 last name + first name initial、半角カンマ"," 区切り、最後は and 区切り。省略した Journal 名にドットを付けなくて、vol までイタリック。Journal vol, (半角スペース) page-page, (半角スペース) (year)。和文論文は和文リストで。